

未来世代に負担をのこさない

2020年、2030年、2050年の未来を考える時、その主役になるのは、今の若い人、そして、子ども達の世代です。

私たちの世代が、子ども達の世代に地方債などの形で借金をして、自らの富の維持にこだわっていると、核廃棄物の問題と同じように、大きな負債を未来に押し付ける事になります。

今、ここで、私たちが、未来への負の連鎖を断ち切らないといけません。

地元生まれ地元育ち
市立中央小学校・市立中央中学校
県立第一高校卒業・早稲田大学卒業
大学卒業後 公務員を20年

42歳
新人

生写真をはる
(モノクロ)

鈴木けんいち